

健康な嘘つきのストーリー

ひょんなことから、健康を意識して自分がやっていることを順々に話しあうことになった私たち。

健康な人は日々心掛けていることを話します。

不摂生な人は何とか話をあわせて「健康そうなこと」を話します。

ぼろりとでてしまう嘘を突っ込むのも会話のマナー。

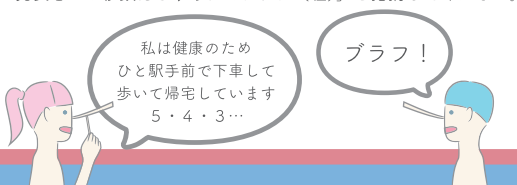
はたして、みなさんは「健康」や「嘘」で

楽しく会話を続けることができるのでしょうか。



健康な嘘つきのルール①

- ① 手番のプレイヤーは、自分がやっている（かもしれない）「健康に良いこと」「体に良いこと」を長鼻棒を鼻に当てながら発表します。
- ② 他のプレイヤーは、その内容が嘘だと思う場合は、発表者が5秒数えるうちに「ブラフ（嘘）」と指摘してください。



健康な嘘つきのルール③

- ④ 他のプレイヤーからの指摘の有無・是非によって、下表のとおり手順を進めます。

ブラフ指摘	発表内容	発表者アクション	指摘者アクション
A 指摘なし	—	他プレイヤーに実施状況聞き、サイコロを振る。	—
B 指摘あり	本当だった	ただし、全員が実施していた場合はサイコロを振ることができない。	指摘者は次の手番を1回休む
C 指摘あり	嘘だった	サイコロを振ることができない。	サイコロを振る

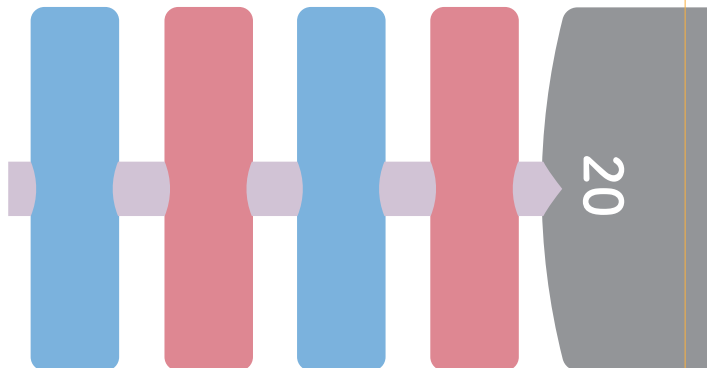
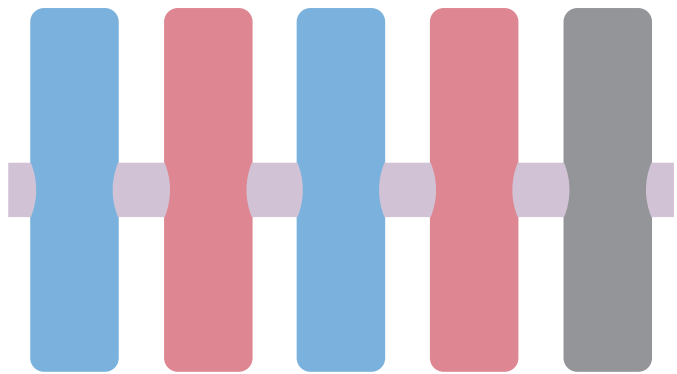
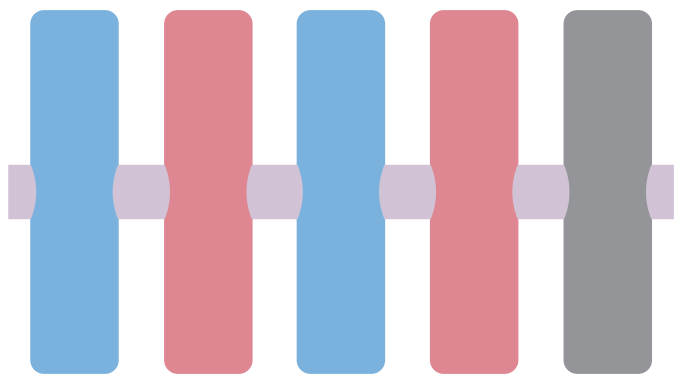
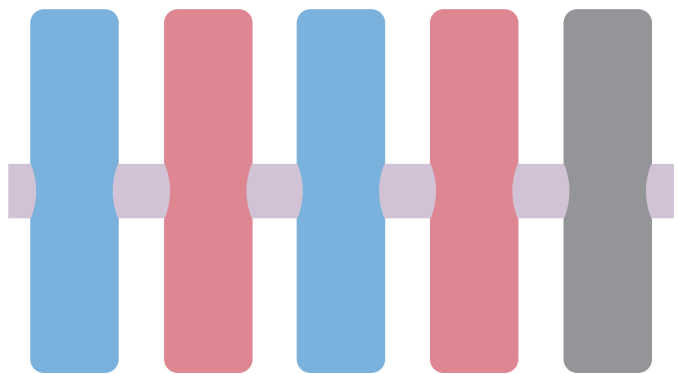
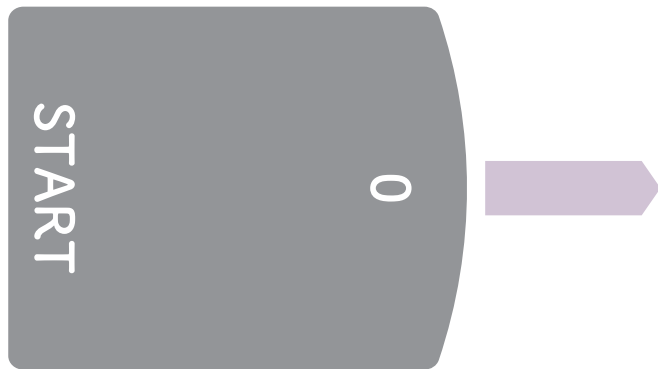
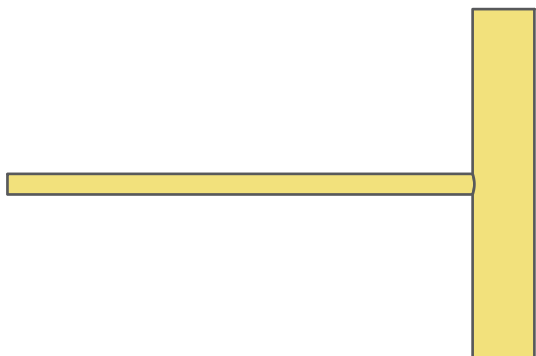
※ 他プレイヤーは発表された内容を実施しているか答えてください。

- ⑤ ④でサイコロで出た数字だけ、自分のマーカーを進めます。長鼻棒は次の手番の人に渡します。
- ⑥ 以降、時計回りに手番を進めていき、①から⑤を繰り返します。



↑ マーカーは1枚ずつ切り抜いてください。

↓ 長鼻棒はカード状でご利用ください。





健康な嘘つきのストーリー

内容物

- ・トラックカード 5枚（3種類）
- ・プレイヤーマーカー 8個（8色）
- ・長鼻棒 1つ
- ・ストーリーカード 1枚
- ・ルールカード 2枚

ゲーム準備

- ・サイコロと長鼻棒を1つ用意してください。
- ・プレイヤーマーカーを人数分用意します。
- ・トラックカードを「0」～「20」まで21マスが並ぶように5枚すべてつなげて並べます。
- ・プレイヤーはそれぞれの色を決め、その色のマーカーを得点トラック上の「0」のマスのマスを置きます。
- ・じゃんけんか何かで最初の手番の人を決めてください。



健康な嘘つきのルール②

- ③手番のプレイヤーは、本当か、嘘かを明かします。
発表内容を実施している場合は長鼻棒を下ろし、
実施していない場合は長鼻棒をつけたまま「嘘（ブラフ）」
であると認めます。



健康な嘘つきのルール④

- 20まで進んだプレイヤーが勝利し、ゲームは
ゲーム終了条件 終了となります。
しかし、本当の勝利とは…？

プレイ人数	対象年齢	プレイ時間
3~8人	6+	20分

Game Design : Leo Iijima
Component Design : MERGETECTS(Takehito Nakatsu)
2020

